

専門科目 電気電子工学科

(令和2年度入学生に適用/令和2年度現在第1学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	2				*②		第二種電気主任技術者の認定に必要な基準単位数 分類Ⅰ：12単位以上 分類Ⅱ：7単位以上 分類Ⅲ：8単位以上 分類Ⅳ：2単位以上 分類Ⅴ：2単位以上 上記分類Ⅰ～Ⅴの基準単位数を修得し、かつ科目合計41単位を満たすこと Ⅰ～Ⅴの基準単位数の合計は37である
応用数学B	2				*②		
応用物理Ⅰ	2			2			
応用物理Ⅱ	2				*②		
電気工学Ⅰ	1	2					
電気工学Ⅱ	1		2				
電気工学Ⅲ	1						
直流回路	1	2			*②		
回路理論Ⅰ	1	2					
回路理論Ⅱ	1		2				
回路理論Ⅲ	1			2	#②		
図学・製図	1	2					
情報処理基礎	1	2					
プログラミング	1	2					
通信工学	2						
電子回路Ⅰ	1		2		#②		
電子回路Ⅱ	1				#②		
電気電子計測	1		2		#②		
電気電子機器	1			2	#②	#②	
電力工学	2				#2		
自動制御	2				#2		
電気電子材料	2				#②		
工業英語Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅱ	1	1					
工業基礎Ⅲ	1	1					
社会と技術	2			#2			
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2				#2	#2	
電気電子工学実験Ⅱ	4		4			前期は創造実験	
電気電子工学実験Ⅲ	4			4			
電気電子工学実験Ⅳ	4				④	前期はP.B.L	
電気電子工学実験Ⅴ	2					②	
卒業研究	10					⑩	

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用電気数学Ⅰ	1				#1		必ず履修しなければならぬ この中から6単位以上修得しなければならぬ 第二種電気主任技術者の認定には、パワーエレクトロニクス、電気法規の修得が必要になる
応用電気数学Ⅱ	1				#1		
エネルギー変換工学	2					#2	
固体電子工学	2					#2	
マイクロ波工学	2					#2	
現代制御工学	2					#2	
デジタル制御工学	2					#2	
工業英語Ⅱ	2					#2	
コンピュータ工学	2					#2	
パワーエレクトロニクス	2					#2	
電気法規	2			2		#2	
機械工学概論	2						
学外実習Ⅰ	1				1		
学外実習Ⅱ	2				2		
学外実習Ⅲ	1					1	
学外実習Ⅳ	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	
必修科目単位数合計	79	7	12	16	28	16	
選択科目単位数合計	22	0	0	2	2	18	
開講科目単位数合計	101	7	12	18	30	34	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	181	33	34	36	36	42	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならぬ。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

専門科目 電気電子工学科

(平成30・31年度入学生に適用/令和2年度現在第2・3学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	2				*②		第二種電気主任技術者の認定に必要な基準単位数 分類Ⅰ：12単位以上 分類Ⅱ：7単位以上 分類Ⅲ：8単位以上 分類Ⅳ：8単位以上 分類Ⅴ：2単位以上 上記分類Ⅰ～Ⅴの基準単位数を修得し、かつ科目合計41単位を満たすこと Ⅰ～Ⅴの基準単位数の合計は37である
応用数学B	2				*②		
応用物理Ⅰ	2			2			
応用物理Ⅱ	2				*②		
電気工学Ⅰ	1		2				
電気工学Ⅱ	1						
電気工学Ⅲ	1						
直流回路	1	2			*②		
回路理論Ⅰ	1	2					
回路理論Ⅱ	1		2				
回路理論Ⅲ	1			2	#②		
図学・製図	1		2				
情報処理基礎	1						
プログラミング	1	2					
通信工学	2						
電子回路Ⅰ	1		2		#②		
電子回路Ⅱ	1				#②		
電気電子計測	1			2			
電気電子機器	1				#②	#②	
電力工学	2				#2		
自動制御	2				#2		
電気電子材料	2				#②		
工業英語Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅰ	2	2					
工業基礎Ⅱ	2						
社会と技術	2			#2			
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
電気電子工学実験Ⅱ	4		4			前期は創造実験	
電気電子工学実験Ⅲ	4			4			
電気電子工学実験Ⅳ	4				④	前期はP.B.L	
電気電子工学実験Ⅴ	2					②	
卒業研究	10					⑩	

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用電気数学Ⅰ	1				#1		必ず履修しなければならぬ この中から6単位以上修得しなければならぬ 第二種電気主任技術者の認定には、パワーエレクトロニクス、電気法規の修得が必要になる
応用電気数学Ⅱ	1				#1		
エネルギー変換工学	2					#2	
固体電子工学	2					#2	
マイクロ波工学	2					#2	
現代制御工学	2					#2	
デジタル制御工学	2					#2	
工業英語Ⅱ	2					#2	
コンピュータ工学	2					#2	
パワーエレクトロニクス	2					#2	
電気法規	2					#2	
機械工学概論	2			2			
学外実習Ⅰ	1				1		
学外実習Ⅱ	2					2	
学外実習Ⅲ	1					1	
学外実習Ⅳ	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	
必修科目単位数合計	79	7	12	16	28	16	
選択科目単位数合計	22	0	0	2	2	18	
開講単位数合計	101	7	12	18	30	34	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	181	33	34	36	36	42	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならぬ。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

(注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。

専門科目 電気電子工学科

(平成28・29年度入学生に適用/令和2年度現在第4・5学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	2				*②		第二種電気主任技術者の認定に必要な基準単位数 分類Ⅰ：12単位以上 分類Ⅱ：7単位以上 分類Ⅲ：8単位以上 分類Ⅳ：8単位以上 分類Ⅴ：2単位以上 上記分類Ⅰ～Ⅴの基準単位数を修得し、かつ科目合計41単位を満たすこと Ⅰ～Ⅴの基準単位数の合計は37である
応用数学B	2				*②		
応用物理Ⅰ	2			2			
応用物理Ⅱ	2				*②		
電磁気学Ⅰ	1	2					
電磁気学Ⅱ	1	2					
電磁気学Ⅲ	1	2			*②		
直流回路	1	2					
回路理論Ⅰ	1	2					
回路理論Ⅱ	1	2					
回路理論Ⅲ	1	2			#②		
図学・製図	1	2					
情報処理基礎	1	2					
プログラミング	1	2					
通信工学	2				#②		
電子回路Ⅰ	1		2				
電子回路Ⅱ	1		2		#②		
電気電子計測	1						
電気電子機器	1				#②		
電力工学	2				#②		
自動制御	2				#2		
電気電子材料	2				#2		
工業英語Ⅰ	2				#②		
工学基礎Ⅰ	1	1					
工学基礎Ⅱ	2	2					
エネルギー変換基礎Ⅰ	1		1			学際科目・環境・エネルギー分野を選択した者	
エネルギー変換基礎Ⅱ	1		1			学際科目・環境・エネルギー分野を選択した者	
環境と新エネルギー	1				1		
材料科学基礎Ⅰ	1		1			学際科目・新機能材料分野を選択した者	
材料科学基礎Ⅱ	1		1			学際科目・新機能材料分野を選択した者	
有機材料化学基礎	1				1		
基礎生理学	1		1			学際科目・医療・福祉分野を選択した者	
医用工学基礎Ⅰ	1		1			学際科目・医療・福祉分野を選択した者	
医用工学基礎Ⅱ	1		1			学際科目・医療・福祉分野を選択した者	
社会と工学	1		1			前期は創造実験	
電気電子工学実験Ⅱ	4		4			前期は創造実験	
電気電子工学実験Ⅲ	4		4				
電気電子工学実験Ⅳ	4				④	前期はP.B.L	
電気電子工学実験Ⅴ	2					②	
卒業研究	10					⑩	

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用電気数学Ⅰ	1				#1		必ず履修しなければならぬ この中から6単位以上修得しなければならぬ
応用電気数学Ⅱ	1				#1		
エネルギー変換工学	2					#2	
固体電子工学	2					#2	
マイクログル工学	2					#2	
現代制御工学	2					#2	
デジタル制御工学	2					#2	
工業英語Ⅱ	2					#2	
コンピュータ工学	2					#2	
パワーエレクトロニクス	2					#2	
電気法規	2			2			第二種電気主任技術者の認定には、パワーエレクトロニクス、電気法規の修得が必要になる
機械工学概論	2						
エネルギー応用Ⅰ	1					1	学際科目・環境・エネルギー分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
エネルギー応用Ⅱ	1					1	学際科目・環境・エネルギー分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
電気電子材料工学	1					1	学際科目・新機能材料分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
機能材料	1					1	学際科目・新機能材料分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
医療計測学	1					1	学際科目・医療・福祉分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
医用機器学	1					1	学際科目・医療・福祉分野を選択した場合は必ず履修しなければならない。
学外実習Ⅰ	1				1		
学外実習Ⅱ	2				2		
学外実習Ⅲ	1					1	
学外実習Ⅳ	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	12	16	28	16	
選択科目単位数合計	24	0	0	2	2	18	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象の科目を除く
開講単位数合計	101	7	12	18	30	34	
一般科目単位数合計	81	26	23	18	6	8	
合計	182	33	35	36	36	42	

- (注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。
- (注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。
- (注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。
- (注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。
- (注5) 学際科目については選択している分野以外の他分野科目を履修することはできない。